

受付番号	5	受付月日	8月15日
		午前・午後	4時 8分

東郷町議会議長 箕浦 克巳 殿

東郷町議会議員

議席番号 6 番 氏名 いしい ゆみ ⑩

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2-1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 日東衛生組合の解散について	<p>(1) 前町長からの流れを引き継ぎ日東衛生組合の解散という役割がある。</p> <p>①これまでの経緯は、どうなっているのか。</p> <p>②日進市市長と前町長との覚書の内容は、どの様であったか。</p> <p>③今後の課題は、いかがか。</p> <p>④期限は、いかがか。</p> <p>⑤解散後の3年間について、どの様になるのか。</p> <p>⑥町民にかかる経済的負担は、どのように変わっていくのか。</p>	町長 担当部長
2 子どもの環境について	<p>(1) 小学校、中学校へのエアコンについては、速やかな判断のもと来年の7月から、エアコンがはいり学習環境がよくなる予定。</p> <p>①まだ、今年の9月は、エアコンがない応急手当的な工夫は、いかがされているのか。</p> <p>(2) 地球温暖化のため気温の上昇や豪雨など今までの想定とは、異なる状況が多くなる。子ども達の様々な環境について学校だけでなく、家庭や地域との連携もますます強くなっていくと考える。</p> <p>①そこで、町長の子ども達への想いや教育の考えも含めタウンミーティングなどで、直接町民の声を聴き、一緒に考えていくプロセスが、前町長との大きな違いとなる。町長との信頼関係の見える化にもつながると考えるが、いかがか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
3 情報の質について	<p>(1) 広域連携も始まり、広報で市町のイベントも掲載されるようになりました。しかし、市と町との情報量の差は、大きい。折角、広域連携ができて、質や政策の幅や行政意識など難度が高い、情報は、前より入っていますという回答があったが、見えてこない。</p> <p>①近隣の市では、市民も含めさまざまな講座が、多い。特に国や県の事業などの担当関係者の講座も多い。なかなか東郷町単独では、難しい、参加人数も集まりにくい。広域連携があるので、情報の共有や参加について、考えては、いかがか。</p> <p>②若手市長会もあるようだが、その中へ参加されているか。</p> <p>③今までは、町長や町の情報発信が、見えてこなかったが、新しい町長になり期待が高い。ホームページや広報だけでなく幅広く伝える努力をしてもらいたいと町民の声がある。いかが考えているのでしょうか。</p>	町長 担当部長
4 これからのイーストプラザいこまい館について	<p>(1) イーストプラザいこまい館は、順天堂大学と連携し、介護予防について前町長は、力を入れ成果を生んでいる。隣の豊明市には、藤田保健衛生大学、病院がある。現在、最新のリハビリ病棟できた。リハビリの必要なニーズは、ますます高くなる。リハビリは、退院以降継続して、行うことが大切であるが難しい。藤田保健衛生大学、病院と連携をして、研修生の活きた研修の場として、いこまい館の多目的室や調理室や運動浴室などの活用は、有効と考える。また、企業検診などの受け皿としてゆくゆくは、連携できれば、広域で、東郷町のイーストプラザいこまい館の付加価値や収入の見込みにつながるのではないかと、研究してみても、いかがか。</p>	町長 担当部長
5 自治基本条例の今後について	<p>(1) 自治基本条例の見直しについて進んでいる。しかし、住民にも職員にも認知されているとは、感じられない。これでは、この条例が生きた条例には、ならない。せっかく、町長が6月の一般質問に答えて下さったことが、伝わっていない。このままでは、検証や講師代など無駄になる。それについては、いかが、考えるか。</p>	町長 担当部長